

## 牽引療法 (Traction Therapy)

【目的】 椎間孔の拡大・椎間関節を離開し、神経根を除圧 椎間関節周囲の軟部組織を伸張し、循環促進 筋スパズムの緩和 脊柱矯正

【禁忌】 脊椎の感染症（骨髄炎、脊椎カリエス、強直性脊椎炎など）。  
悪性腫瘍、急性の激しい痛みが伴う場合。骨粗鬆症、骨軟化症、  
心臓疾患、肺疾患、妊婦、幼児、意思表示ができない方、  
関節リウマチ、脊髄圧迫症状がある場合。医師が不相当とみなす方。

【注意点】 定期的な点検（落下防止）  
ベルト装着位置、坐位姿勢・位置など

〔頸椎牽引〕



〔腰椎牽引〕

